

2013 年国際マイクロロボットメイズコンテスト

2013 年 11 月 10 日(日), 名古屋大学, 名古屋

実行委員会

実行委員長

福田敏男(名城大学)
新井史人(名古屋大学)

大会幹事

石原秀則(香川大学)
中島正博(名古屋大学)

教育部門委員長

松谷宏明(春日井工業高等学校)

委員

長谷川泰久(筑波大学)
市川明彦(名城大学)
Don Isarakorn, KML, タイ
磯貝正弘(愛知工科大学)
松野隆幸(岡山大学)
HeeChang Moon, Unmanned Solution, 韓国
佐野明人(名古屋工業大学)
Cesare Stefanini, SSSA, イタリア
杉山進(立命館大学)
丸山央峰(名古屋大学)

テクニカルレポート

参加者には製作したロボットを紹介するレポートの作成をお願いしています。このレポートは新たに参加しようとする仲間に技術的なヒントを提供するもので、仲間の輪を広げる上で重要なものです。提出されたレポートは WEB 上にて公開いたします。

レポートフォーマット

- ・ A4用紙1~2ページ
- ・ マージン: 上下左右 1inch
- ・ フォーマットについては、特に指定はありませんが、図、写真を用いて、ロボットの構造がわかるような工夫をお願いいたします。
- ・ PDF ファイルでの投稿をお願いします。

(詳細は幹事まで問い合わせてください)

問い合わせ先

大会幹事 石原秀則
香川大学工学部知能機械システム工学科
E-mail: ishihara@eng.kagawa-u.ac.jp
TEL: +81-87-864-2334
FAX: +81-87-864-2369

マイクロロボット、マイクロマシン技術は、新しい時代の技術として様々なものに应用されています。そこには、MEMS 技術、マイクロ加工、マイクロアクチュエータ、センサなどの多くの技術が用いられています。

国際マイクロロボットメイズコンテストは、そのマイクロロボットを実際に作り、楽しむために、1991 年から行われています。これまでも多くのユニークなロボットがそのパフォーマンスを見せてくれました。



第 22 回国際マイクロロボットメイズコンテストは、2013 年 11 月 10 日(日)に名古屋大学において開催を予定しています。多くのロボットの参加を楽しみにしています。

コンテストの翌日からは、マイクロ/ナノメカトロニクスとヒューマンサイエンス国際シンポジウムが開催されます。

<http://www.mein.nagoya-u.ac.jp/mhs>

競技ルール: 競技ルールの詳細は、ホームページを参照してください。

カテゴリ0: マイクロロボット競争

1cm 角のロボットが、直線走行やスラローム走行などの基本機能を競います。

カテゴリ1: 山登りマイクロロボットメイズ競技

1cm 角のロボットが、斜面や急カーブのあるコースを通り抜けるタイムを競います。

カテゴリ2a: 完全自律型マイクロロボットメイズ競技

自律型の 1 インチ角のロボットが迷路を通り抜けるタイムを競います。

カテゴリ2b: 遠隔操縦型マイクロロボットメイズ競技

遠隔操縦(無線または光通信)による 1 インチ角のロボットが迷路を通り抜けるタイムを競います。

カテゴリ3: マイクロ脚歩行ロボット競技

1.5 インチ角の脚歩行ロボットによる競技で、2 足歩行ロボットによる部門(3a)と脚数に制限のない部門(3b)に分かれて、競います。

カテゴリ4: マイクロパフォーマンス

2 インチ角の大きさに収まっていれば、ロボットに関する制限は、ありません。自由な発想で楽しいパフォーマンスをするロボットをお待ちしております。

参加申し込み方法

参加申し込みは、E-mail または FAX で、大会幹事までお願いします。その際、

- 連絡先情報(代表者氏名、所属、E-mail、電話番号、FAX 番号等)
- チーム情報(チーム名、メンバー氏名)
- ロボット情報(ロボット名、特徴等)

をお知らせください。

参加申し込み以外の問い合わせも大会幹事(香川大学 石原)までご連絡ください。

E-mail: ishihara@eng.kagawa-u.ac.jp

スケジュール

参加申し込み締め切り

2013 年 9 月 30 日

公開練習日

2013 年 11 月 9 日

国際マイクロロボットメイズコンテスト

2013 年 11 月 10 日

<http://www.mein.nagoya-u.ac.jp/maze>